

日本共産党

岡野恵美県議

京都府 南山城村 70ha
伊賀市 島ヶ原村 10ha



開発業者は 米資本の問題会社

メガソーラー乱開発にマッタ！！

岡野恵美県議が「伊賀市にもかかるメガソーラー開発が進められ、京都では住民の反対運動が起きている。三重県としては認識しているか」と問うと、

井戸端正幸生活環境部長は「現時点では、環境アセスメントの手続きも、民地開発許可の申請も行われていないので、三重県側が10分ほどということだが正確にはわからない。京都府とは随時連絡を取りながら情報の共有に努めている」と答えました。

岡野恵美県議は「問題の多い開発だ。ガイドラインが、『今だけ・金だけ・自分だけ』を助長するよくなものであってはならない」と釘を刺しました。

岡野県議

2月3月議会 一般質問から

志登茂川流域下水道処理センター

くい打ちデータ改ざん 供用開始大丈夫？

岡野県議「2006年に824本のうち386本のくい打ちデータ改ざんが発覚し大幅に工事が遅れた。来年供用開始するが、再検査は6本だけでホントに大丈夫か。専門家も入れた再調査を求めます」

水谷県土整備部長「安全性は検証済み。事業者の『瑕疵担保責任』は完成後2年以内だが故意又は重大な過失の場合は10年となる。重大な瑕疵があった場合は適切に対応したい。現在も調査をしております。結果で専門家を入れた調査が必要となれば行う」

共産党県議団は、「データ改ざんが行われたのは隠さなければならぬ何かがあるはず」と現地調査にも入りました。巨額の費用を使っている公共工事の中で不正が行われているのはなりません。構造部材のコンクリートのひび割れの調査の結果も説明を求めました。

山本県議

2月3月議会 関連質問から

三重県環境事業団 廃棄物処理センター

ガス化溶融炉 止まった解体作業はどうなる

山本県議「環境先進県と当時の北川知事が豪語して、ごみ処理で発生する焼却灰のダイオキシン除去のための『夢の施設・ガス化溶融炉』が建設されたが、20年の稼働予定がわずか7年半で経営破たん。大失敗。建設費だけでも126億円。赤字補てんに20億円。今8億円かけての解体作業が途中で止まっている。最後まで問題だらけだどうか」



「兵どもが夢の跡」
重機が遺されたまま

産業廃棄物局長「解体業者が倒産したため工事が止まっている。再度入札したい」
山本県議は、
アタマが痛い
イモ痛い
ウわーっ大変
エらいこっちゃ
オ手上げだ
かつての暴走のツケがあいいうえお県政を招いている。こんなことを繰り返さないように反省すべきと迫りました。

三重県議会 2度にわたり 共謀罪の主旨を盛り込んだ「テロ等準備罪」 新設へ慎重審議を求める意見書 提出

3月は賛成45対反対2、6月は賛成24対反対23
岡野恵美県議が賛成討論

日本共産党は「『テロ等準備罪』を新設する組織犯罪処罰法等改正案の強行採決に抗議し慎重な審議を求める意見書案」に賛成します。そしてあらためて、安倍政権が今国会で、強引にも決めてしまおうとしている「共謀罪法案」に、断固反対し、撤回を求めるという態度を表明させていただきます。

3月22日の中日新聞は、21日に閣議決定した「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法改正案について、戦前、思想弾圧に悪用された治安維持法の”被害者”たちに取材した次のような記事を載せました。



二度の強行採決で成立となり、怒りを禁じ得ません。民主主義の否定です。何とも廃止へ。岡野・山本

私は、先日この太田さんの連れ合いさんの葬儀に出席し、お悔やみを述べるとともに「昔に逆戻りしないように頑張るから」と、車イスの太田さんと握手しました。

共謀罪法案は、「内心」を処罰対象にし、憲法が保障する思想・良心の自由の重大な侵害につながる法案であり、世論調査では8割近くが政府の説明は「不十分」と答え、今国会で成立させるべきでないといっています。

また、国連の人権理事会が任命した、プライバシー権に関する特別報告者ジョセフ・ケナタッチ氏は「プライバシーに関する権利と表現の自由への過度の制限につながる可能性がある」と警告し、安倍首相に法案の中身について説明するよう求める書簡を送りましたが、安倍首相は、この書簡を「不適切なもの」として、真摯にうけとめようとしていません。

そもそも「共謀罪」がないと国連の国際組織犯罪防止条約（TOC条約）が締結できないという安倍政権の主張には、国際的にも疑義が寄せられています。この条約の締結手続きに関する国連「立法ガイド」を起草したニコス・パッサス教授は「東京オリンピックのようなイベントの開催を脅かすようなテロなどの犯罪に対して、現在の法体系で対応できないものは見当たらない」と述べ「共謀罪」がなくてもTOC条約締結は可能だということを明らかにしています。

私は、このような安倍政権は国際的にもみても恥ずかしいと思います。従って、三重県議会として、安倍首相に意見書を送る意義は大きいものと考えます。この意見書に一人でも多く賛同されるよう訴えまして、賛成討論といたします。

《ご案内》 2016年の議会活動報告集を作成しました。御入用の際はご連絡ください。
お届けいたします。両議員のHPやFBもご覧ください。ご意見お待ちしております。

岡野 <http://Kengidan,jcp-mie.jp/>

山本 <http://rika.jcpweb.net/>